

令和4年度 第2回 地域自立支援協議部会 ワーキング会議における 審議内容について

1 ワーキング会議の概要

(1) 開催日時

令和5年2月1日(水) 午前10時00分～正午

(2) 会議メンバー

潮谷部会長、岡委員、鳥屋委員、藤井委員、古田委員、與那嶺委員

【欠席】藤野委員

(3) 審議事項

①相談支援体制の充実に向けた取組について

- ・事業所アンケートを通してみえる課題
- ・課題を踏まえた対応

②各区地域自立支援協議会から報告のあった市の施策として取り組むべき課題について

- ・令和3年度の課題に関する施策の現状
- ・令和4年度の課題に関する施策の状況

2 ワーキング会議での審議内容

(1) 相談支援体制の充実に向けた取組について

廃止事業所及び一人事業所を対象としたアンケートの集計結果から、次のような相談支援体制の充実に関する課題を提起した。

- ㊦ 障がいのある人が利用したいときに利用できる相談支援体制（質・量の確保）
- ㊧ 相談支援専門員が困ったときに相談できる後方支援体制
- ㊨ 特定相談支援事業所が継続して事業を行える運営基盤

前記課題を踏まえた相談支援体制の充実に向けた取組案として、次のとおり整理し、本案に関して審議した。

- ① 地域生活支援拠点等の機能を担う障がい福祉サービス事業所等の登録推進
- ② 特定相談支援事業所への主任相談支援専門員の配置
- ③ 相談支援体制の強化につながる専門的研修の実施
- ④ 各区において実践されている相談支援体制の充実に資する取組みの共有
- ⑤ 個々の状況に応じた支援の実施と支援内容に応じた適切な報酬算定の促進
- ⑥ 相談支援専門員を増やすための取組

本件に係る各委員からの主な意見については、以下のとおりである。

- ・地域生活支援拠点等の機能を担う障がい福祉サービス事業所等の登録を推進していくための具体的な仕掛けの必要性
- ・精神障がいのある人が増加している状況を鑑み、本市において、その障がい特性に応じた支援を提供できる従事者の養成に資する研修を実施することの必要性
- ・法人として相談支援事業に関心を持ってもらえるよう、安定的な事業所運営が可能となる経営モデルを示すことなどの方策の提案
- ・相談援助技術向上よりも以前の初歩的な知識等（相談支援業務を進めるためにどんな書類が必要かなど）の習得支援の重要性に関する提案
- ・相談支援専門員間の横のつながりを作るような取組に関する提案
- ・精神障がいと知的障がい重複している方への支援が困難となるケースが多いことを踏まえ、相談支援専門員が幅広い障がい分野に対応できるようにすることの重要性
- ・区ごとの社会資源の差異に鑑み、障がい者基幹相談支援センターや各区地域自立支援協議会が近隣区等と連携を深めることに関する提案
- ・計画相談支援事業所の立ち上げに関する協力依頼について、社会福祉法人のみにとどまらず、営利法人や介護保険サービス事業所の運営法人など、広く呼び掛ける必要性

（２）各区地域自立支援協議会から報告のあった市の施策として取り組むべき課題について

各区地域自立支援協議会から報告のあった市の施策として取り組むべき課題のうち「市地域自立支援協議会で検討する課題」について、各課題に関する施策の状況等の取りまとめ結果をお示しした。

なお、時間の都合上、本件に係る意見については、別途いただくこととした。

後日、委員より寄せられた意見は別紙のとおり。

（３）その他

その他、委員より関連して次の意見が示された。

- ・介護保険サービスへの円滑な移行や、入所施設からの円滑な地域移行の推進に向け、計画相談支援の役割が重要と考えられるため、60歳から64歳の障がい福祉サービス受給者や施設入所者のセルフプランに関する状況把握が必要である。

古田委員 提出意見

『市協議会で検討する課題』についての加筆意見は以下です。

【R3年】4.「相談支援事業所の増設」

【R4年】1.「相談支援専門員の拡充」、5.「支援困難ケースへの対応」

- ・「相談支援体制の充実に向けた取組」として「一人事業所を複数配置体制とし、拠点機能も担う指定相談へと育成するために、市・基幹C・区協議会が連携してサポートする仕組みを作っていく」と加筆頂きたい。

*なお、「相談支援体制の充実に向けた取組案」には、以下を具体方策として加筆するよう検討頂きたい。

<事業所拡大、複数配置の促進>

- ・全法人・介護保険系事業所への相談支援事業の立ち上げや専門員増員の呼びかけ。
- ・初任者研修について、市から大阪府に対して受講定員の更なる拡大と、新規立ち上げ事業所だけでなく、「一人事業所での複数配置」や「複数配置事業所での欠員補充」の場合も優先受講が可能となるよう働きかけ調整すること。

<基礎的なスキルの獲得支援>

- ・各種加算も含めた制度、相談支援業務の研修資料・説明動画を作成し、説明会・研修会、市HPへの動画アップを実施すること。障害特性の研修も更に充実。
- ・基本的な相談支援業務のノウハウや、個別の相談対応方法については、各区協議会・相談支援部会でも個別に対応できるようにすること。

<拠点機能を担おうとする事業所の参入促進・育成方策>

- ・一人事業所の複数配置では、初任者研修の優先受講を可能とする。初任者研修への補助も検討頂けないか。
- ・複数配置と合わせて、セルフプラン、施設入所者、基幹Cが抱えるケースなどから選定ケースを一定数提供できるようにすること。(セルフプランについては年齢層・障害程度・サービス利用種別(施設入所も含む)で把握し、セルフプラン利用者全員に計画利用の勧奨を進めて頂きたい。特に65才前、18才前の人、50代以上の重度障害者にはしっかりと計画勧奨すべき。)
- ・困難ケースについては、毎月モニタリングの適用、地域体制強化共同支援加算の適用によるケース検討会の開催、複合課題ケースでは「つながる場」の積極活用を進め、区各部署や市からもサポートする仕組みを明確化すること。
- ・困難ケースへの基幹Cによる伴走支援や、個々の必要に応じて障害特性に合った支援を熟知したSVを派遣すること。

【R3年】1. 2. 3. 「重度障がい者支援の受け皿、事業所の増設、資源の開拓」

- ・GHの重度改造費補助ばかりが示されているが、それだけでなく「強度行動障がい者グループホーム移行促進事業」として受入れ前後の補助を実施しているので、それも加筆頂きたい。
- ・GHでの個別ヘルパー利用も加筆頂きたい。
- ・重度障害者を受入れる事業所に対するSV派遣、具体的な受入れ・支援方法に関する研修の強化、相談支援の伴走の仕組みの強化も加筆頂きたい。（この間のSV派遣の実施状況や課題も教えて頂きたい。）

【R3年】5. 「通学問題」

- ・通学タクシーは主には車いす利用者、雨の日や遠足だけの保障でしかなく、保護者が同乗しなければならないなど使いにくいことから、以前から要望しているように、保護者以外のヘルパーの同乗でも認めることや、ヘルパー等を活用した通学支援事業の実施（それが実現できるまでの間は今まで通り移動支援の緊急避難的利用も活用）などを検討いただきたい。
- ・少なくとも「教育と福祉の連携により通学支援で実施可能な方策について教育委員会と協議していく」ということぐらいは加筆頂きたい。

【R3年】6. 「相談支援とケアマネの連携」

【R4年】2. 「ケアマネのスキルアップ」 3. 「高齢障害者対応」

- ・ケアマネジャー、相談支援専門員への集団指導だけではなく、介護保険、障がい者相談支援の双方から閲覧可能な「介護保険と障がい福祉サービスの併給」のHPを作成し、併給関連資料を今年度内に市HPにアップしていくことを加筆頂きたい。
- ・また、相談支援専門員とケアマネジャーの双方に対して、介護保険併給での制度利用・連携事例など、個別具体的なケース事例を学ぶ研修会を実施していくことを加筆頂きたい。

【R3年】7. 「ケア会議の開催」、8. 「総合的な相談支援体制（つながる場）」

【R4年】6. 「ケア会議の開催」

- ・総合支援法改定による守秘義務規定はR6年4月からでしかないことから、同意が得られない場合であっても、緊急ケース、困難ケースにおいては現行法令の解釈によっても対応可能であり、障がいケース会議や「つながる場」開催につなげていくことを加筆頂きたい。
- ・また、「つながる場」の事例、各区の開催状況が全く見えないことは、基幹Cなど関係機関の連携においても課題となっていることから「つながる場」事例を毎回市自立支援協議会で報告して頂くとともに、「つながる場」開催事例だけでなく、毎年度の相談受理件数も明らかにし、「つながる場」開催に至らなかった事例についてもその件数や、どのように対応しているかも併せ

て明らかにして頂きたい。

- ・更に、「つながりが希薄な世帯」について、毎年事件・事故が発生していることから、そのような状態に至る前に状況把握していくために、まずは「障害手帳あり、サービス利用なし」のケースを年齢、障害程度別に拾い上げて集約・分析し、アプローチする方法・仕組みを検討していくことについても加筆頂きたい。

【R3年】9. 「虐待対応」

- ・虐待相談への対応について各区でばらつきが出ていることから、市自立支援協議会へは件数報告のみならず、認定ケース（R2年で30件程度）の事例について、差別解消の相談事例報告と同様に報告し、そこから見えてきた課題について、区や関係機関にフィードバック、研修内容に反映するなど、相互の認識共有、スキルアップにつなげていくことを加筆頂きたい。